



米沢市文化財年報 No.24

米沢市教育委員会



▲ 米沢市指定民俗有形文化財「梓山の草木塔」 (1854年建立)

万世町梓山の山の神社境内の参道に建立されたもので、江戸時代の草木塔では最も大きいものです。今年度、米沢市文化財保護審議会の答申を受け、本塔を含む江戸時代建立の12基が新たに米沢市の指定文化財となりました。

本号では、既に文化財指定されている5基を含む、米沢市に所在する江戸時代の草木塔17基を紹介します。

米沢市指定民俗有形文化財草木塔紹介

* ▲は既指定・△は新指定・()は建立年。後付のアルファベットのTは田沢・Aは赤芝・Yは築沢・Oは小野川・Bは万世地区を示す。



▲塩地平の草木塔 (1780年) T



▲白夫平の草木塔 (1797年) T



▲上屋敷の草木塔 (1800年) T



▲大代原の草木塔 (1823年) Y



▲上中原の草木塔 (1865年) T



△大明神沢の草木塔 (1780年) T



△赤芝の草木塔 (1801年) A



△戸長里の草木塔 (1807年) T



△糸畔の草木塔 (1816年) Y



△大荒沢の草木塔 (1818年) T



△下中原の草木塔 (1823年) T



△神原の草木塔 (1823年) T



△下の町の草木塔 (1780年) T



△赤浜の草木塔 (1841年) B



△小野川の草木塔 (1845年) O



△刈安の草木塔 (1845年) B

一般文化財事業

一般文化財事業では、継続事業が中心でしたが、新規の文化財指定や天然記念物の保存措置など多岐にわたる事業を実施しました。本年度、特に重点を置いた事業について紹介します。

【国指定史跡「上杉治憲敬師郊迎跡」（羽黒神社本殿）保存整備事業】

上杉治憲敬師郊迎跡は、米沢藩9代藩主上杉治憲（鷹山公）が師の細井平洲先生を迎えた地として、昭和10年に国の史跡に指定されています。本事業は14ヵ年計画の予定でしたが（当初、平成20年度着手、平成33年度終了予定）、今年度事業の見直しを行った結果、平成34年度までの15ヵ年計画として実施することとなりました。

本年度は、羽黒神社本殿工事（4ヵ年計画）の最終年度であり、屋根の茅葺き・本殿を覆っていた素屋根の撤去・向拝石敷土間の復旧・擬宝珠の新調・自火報設備の復旧などを行いました。本年度で本殿修理工事は竣工し、史跡に指定された当時の姿を取り戻しました。平成24年度からは普門院の保存整備（8ヵ年計画）を実施する予定です。

【江戸期「草木塔」12基の市有形民俗文化財指定】

草木塔は、全国的にも珍しい樹木を供養する目的で置賜地域を中心に建立されてきた石塔であり、近年では自然保護の指標としても注目を集めています。本市には、江戸時代に建立された草木塔が17基確認されており、うち未指定であった12基の草木塔が米沢市文化財保護審議会（小形義和会長）の答申を受け、市の有形民俗文化財に指定されました。今回の草木塔12基の文化財指定で、本市の指定文化財は計131件となります。

なお、草木塔に関しては、平成22年度に田沢地区を中心とした「おいたま草木塔の会」が結成され、今後はより一層の保存活用が期待されます。

【県指定天然記念物「長町裏のエゾエノキ」保存修理及び事業報告会】

「長町裏のエゾエノキ」は、エノキ類としては県内随一の巨木であり、昭和31年に県の天然記念物に指定されました。近年、枝折れ箇所より雨水が浸透したことで腐食が進行し、幹の一部が空洞化するなど危機的な状況にありました。平成21年に所有者より保全措置を求める要望書が出されるとともに、地元ではエゾエノキを守る会が結成されました。本年度、所有者が事業主体となり山形県の「山形の宝」地域のシンボル育成保護事業に採択され、腐食箇所を除去して、空洞化した幹部分を保護する措置が行われました。

保存修理が終了した7月9日には、今回の保存修理に関する報告会と石栗正人氏（米沢市文化財保護審議会委員）による講演会が行われ、多くの地元住民が参加しました。

その他、建造物として「成島八幡宮拝殿」の建物内部墨書調査、市指定天然記念物「上小菅観音堂のケヤキ」の枯枝撤去などを実施しました。また、例年通り、市指定史跡「直江石堤」・同「戸塚山古墳群」の草刈・雑木除去や国指定史跡への管理補助事業、天然記念物の保護・調査なども引き続き行っています。

平成23年度 文化財関連事業紹介



▲上杉治憲敬師郊迎跡（羽黒神社の屋根葺替）



▲上杉治憲敬師郊迎跡（羽黒神社の敷石遺構）



▲長町裏のエゾエノキ（保存修理完了）



▲長町裏のエゾエノキ（保存修理報告会）



▲舘山城跡（東館の庭園遺構）



▲舘山城跡（東館の井戸跡）



▲戸塚山古墳群（M175号墳の発掘状況）



▲戸塚山古墳群（出土した鉄製品）

埋蔵文化財事業

本年度の埋蔵文化財に関する発掘届及び確認調査の依頼件数は、平成24年2月29日現在で24件、重要遺跡の保存目的調査2件を含めると26件でした。これらの調査成果について、紹介します。

【 館山城跡保存整備事業 】

平成22年度より開始した本事業は、今年度で2年目を迎えます。調査は、館山東館及び北館の確認調査と、北館の用地測量を実施しました。東館からは、中世の庭園跡・井戸跡・土壇・柱穴跡・敷石などの遺構、北館からは土壇と柱穴跡群が検出されています。遺物としては、短刀をはじめ、陶磁器片・石製品・木製品のほか、伊達時代の年代を示す内耳土塙片が出土するなど、多くの成果を得ることが出来ました。出土遺物から、年代は概ね15～16世紀後半とみられ、伊達時代を代表する館山城の性格解明へと近づいたといえます。平成24年度からは、いよいよ山城の調査が開始される予定であり、さらなる成果が期待されます。

【 戸塚山上浅川A古墳群M175号墳の調査 】

戸塚山上浅川古墳群は、7基の古墳が確認されており、その中で最も古墳の状態が良好であるM175号墳の調査を実施しました。M175号墳は、代表的な終末期古墳で、石室や奥壁の大半が土砂で埋没していましたが、石室の調査を進めていく中で、金環や馬具、土師器などの遺物が出土しました。石室については、戸塚山古墳群の中でも最大規模の横穴式石室であることが確認され、出土した馬具類なども併せて考えると、かなり身分の高い人物が埋葬されていたと推測されます。平成24年度は、本古墳の羨道部などの調査を引き続き行っていく予定です。

【 埋蔵文化財の確認調査 】

住宅開発等に伴い、埋蔵文化財包蔵地及び包蔵地以外の試掘調査、立会い調査、現地調査を実施したものは、平成24年2月29日現在で24件ありました。種別としては、住宅建設に係わるものが13件で最も多く、次いで公共工事に係わるものが4件、砂利採取・宅地開発がそれぞれ2件などとなっています。本年度の確認調査で、発掘調査を実施した箇所はありませんでした。今後とも埋蔵文化財の保護にご協力をお願いします。

【 史跡上杉治憲敬師郊迎跡（羽黒神社）の調査 】

史跡上杉治憲敬師郊迎跡保存修理事業に伴い、事業を開始した平成20年度より羽黒神社本殿に係わる調査を実施しています。平成23年度は、本殿の正面入口の石敷設置工事に伴う確認調査と本殿西側の敷石遺構の再調査を行いました。その結果、本殿正面からは以前の建物に付随するとみられる敷石遺構が確認され、今後の環境整備を考える上で貴重な資料であると判断し、保護措置を行いました。

平成23年度 米沢市文化財関係事業

区 分	平成23年度の重点事項	平成23年度の主な事業報告
1. 文化財共通	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の記録 ○文化財に関する諮問機関の開催 ○文化財行政推進大会への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・「米沢市文化財年報」No.24の発行 ・平成23年度米沢市文化財保護審議会の開催 (第1回H23.7.20 第2回 H24.2.27) ・草木塔12基の市有形民俗文化財指定 ・全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会総会への参加(秋田県大仙市)
2. 埋蔵文化財	<ul style="list-style-type: none"> ○埋蔵文化財の調査 ○埋蔵文化財の情報収集及び周知 ○報告書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・館山城跡東館・北館範囲確認調査 ・館山城跡保存整備事業指導委員会の開催 ・市指定史跡「戸塚山古墳群」の詳細分布調査 ・戸塚山古墳群発掘調査指導委員会の開催 ・開発事業に際する事前協議及び埋蔵文化財包蔵地における土木事業前の試掘調査 ・米沢市埋蔵文化財調査報告書第101集の刊行
3. 一般文化財	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財の調査 ○文化財の保護 ○指定文化財保存管理の充実 ○指定文化財環境整備の促進 ○無形民俗文化財後継者の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・「成島八幡宮拝殿」の墨書調査 ・国指定史跡「上杉治憲敬師郊迎跡」保存修理事業の継続(4年目) ・国指定特別天然記念物「カモシカ」の保護 ・市指定天然記念物「ホタル」及び同「吾妻の白猿」、「白鳥」の保護調査 ・文化財防火デー(上杉神社防火訓練ほか) ・県指定天然記念物「山上の大クワ」の管理 ・市指定天然記念物「上小菅観音堂のケヤキ」の枯枝撤去 ・国指定史跡「上杉治憲敬師郊迎跡(普門院・羽黒神社)」及び同「米沢藩主上杉家墓所」管理に係る補助 ・県指定天然記念物「長町裏のエゾエノキ」保存修理に係る補助(「山形の宝」事業) ・指定文化財説明板の修繕(3件) ・国指定史跡「一ノ坂遺跡」及び市指定史跡「戸塚山古墳群」、同「谷地河原堤防(直江石堤)」の環境整備(草刈・雑木除去等の実施) ・県指定無形民俗文化財「梓山獅子踊」保存会への補助

発行 米沢市教育委員会

〒992-0012 米沢市金池三丁目1番14号

教育管理部 文化課 文化財担当

TEL 0238-21-6111 (内線7530、7531)

FAX 0238-21-6020

E-mail: bunka-ka@city.yonezawa.yamagata.jp